

事例

株式会社システムサポート
東京支社 クラウドコンサルティング事業部

 システムサポート

Microsoftでの主な事例

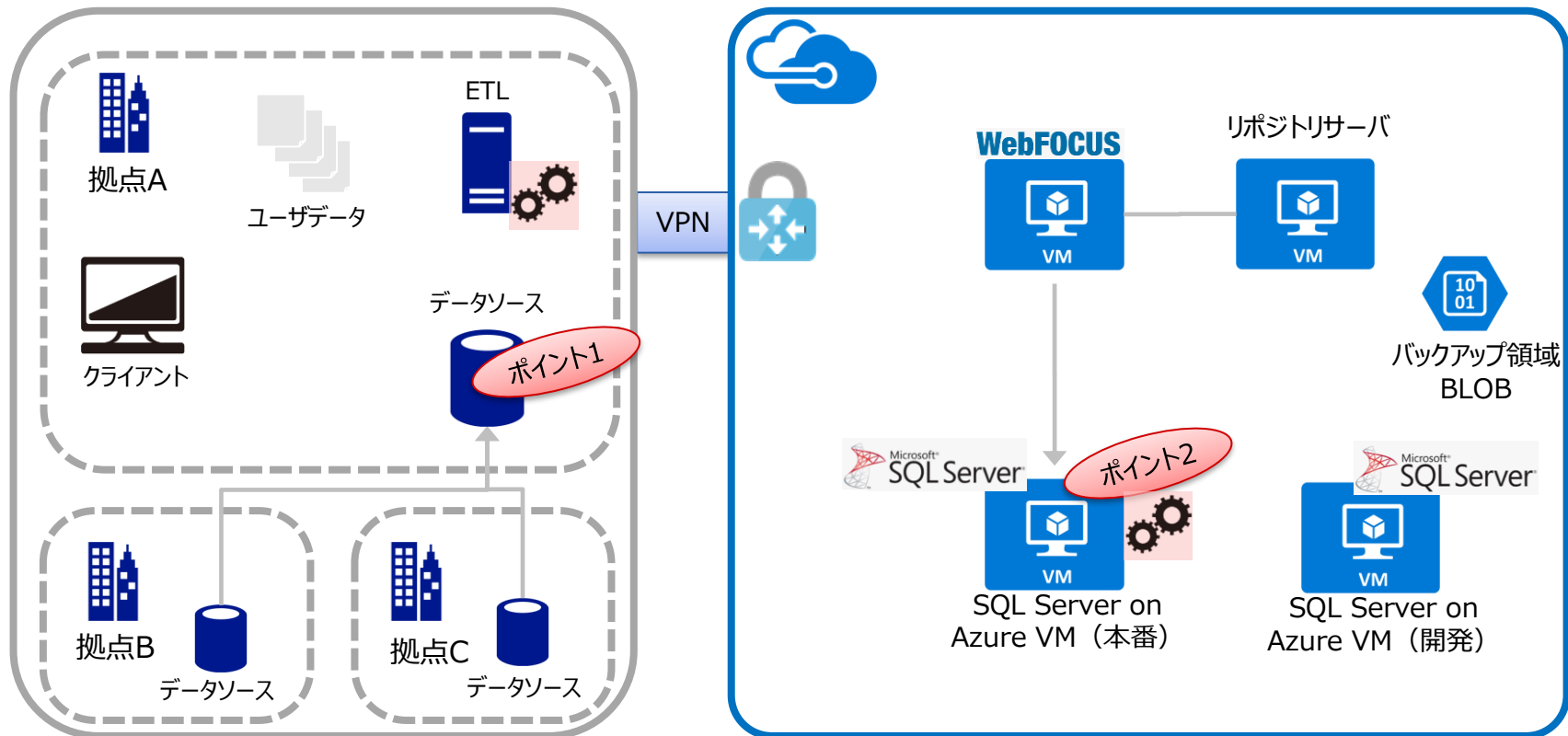
N社様 BIリプレイス

ポイント1

DBアプライアンス製品からSQL Serverへマイグレーションを実施

ポイント2

PoCの結果、DBアプライアンス製品よりパフォーマンス向上させることに成功



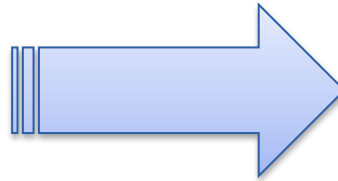
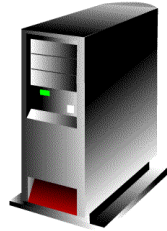
N社様 BIリプレイス

ポイント1

DBアプライアンス製品からSQL Serverへマイグレーションを実施

- ✓ **800本**を超える**テーブル定義**、およびオンライン/バッチ処理**SQL**を**マイグレーション**
- ✓ **4TB強**のデータを**移行**

N1001-002
Quarter Rack



Azure

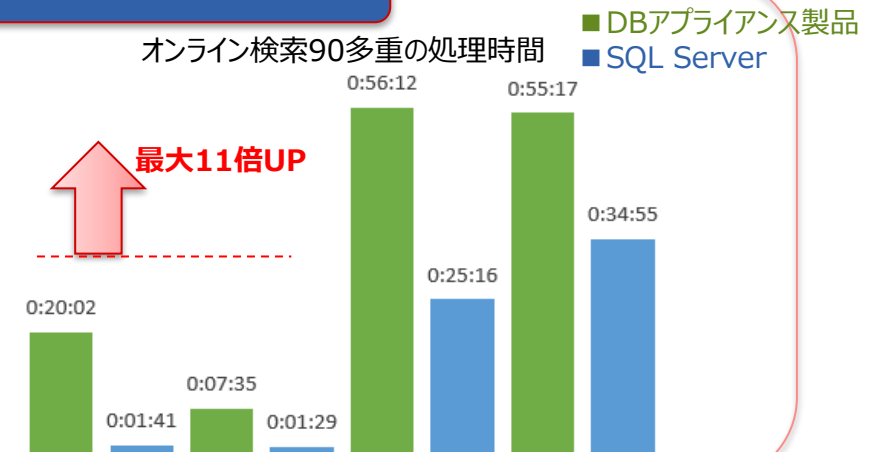


SQL Server EE
DS15 v2
(20コア, 140GBメモリ)

ポイント2

PoCの結果、DBアプライアンス製品よりパフォーマンス向上させることに成功

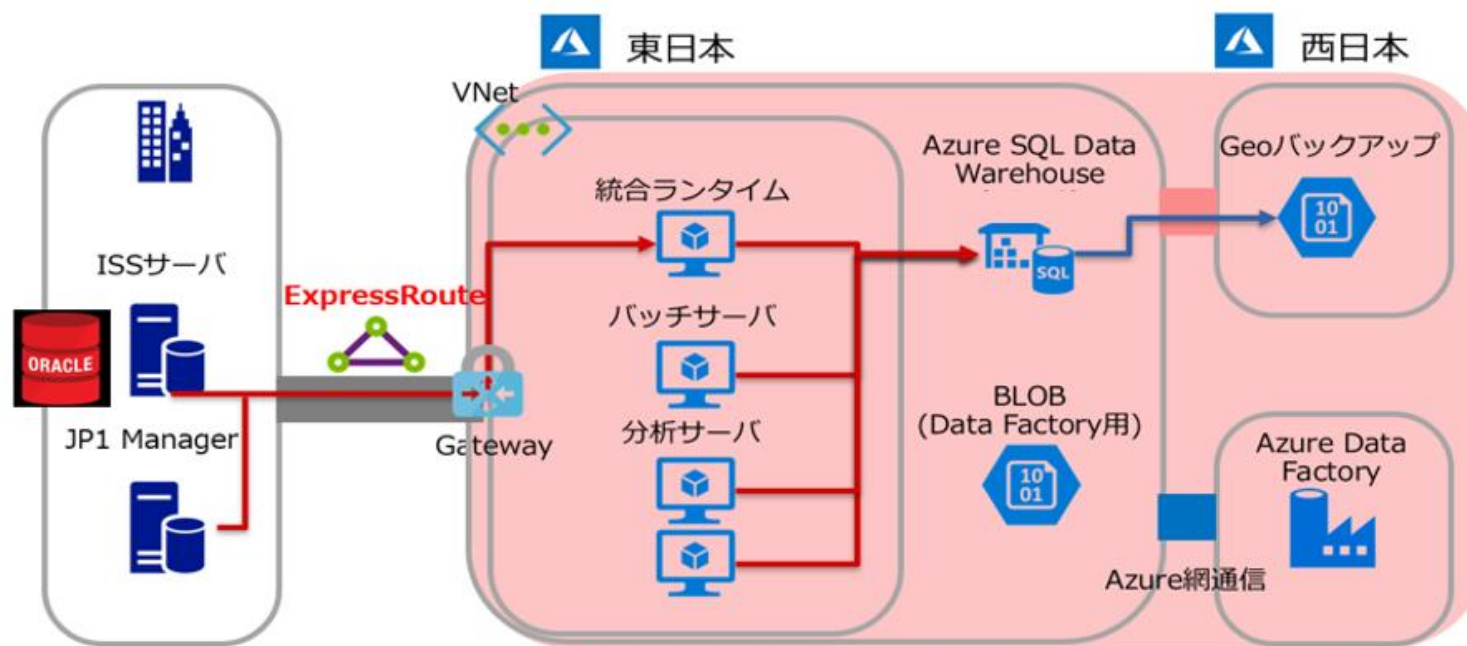
- ✓ **90多重**走行の全パターンで、SQL Serverが**圧勝**
 - 内部結合検索（関数使用）：約 800万件
 - 単体検索（定期検索）：約 430万件
 - 外部結合検索：約 2,500万件
 - 外部結合検索（関数使用）：約 480万件
- ✓ 検索性能を最大**11倍**にすることに成功
- ✓ **更新処理**においても**30%以上**処理向上に成功



R社様 OracleからSQLDW移行

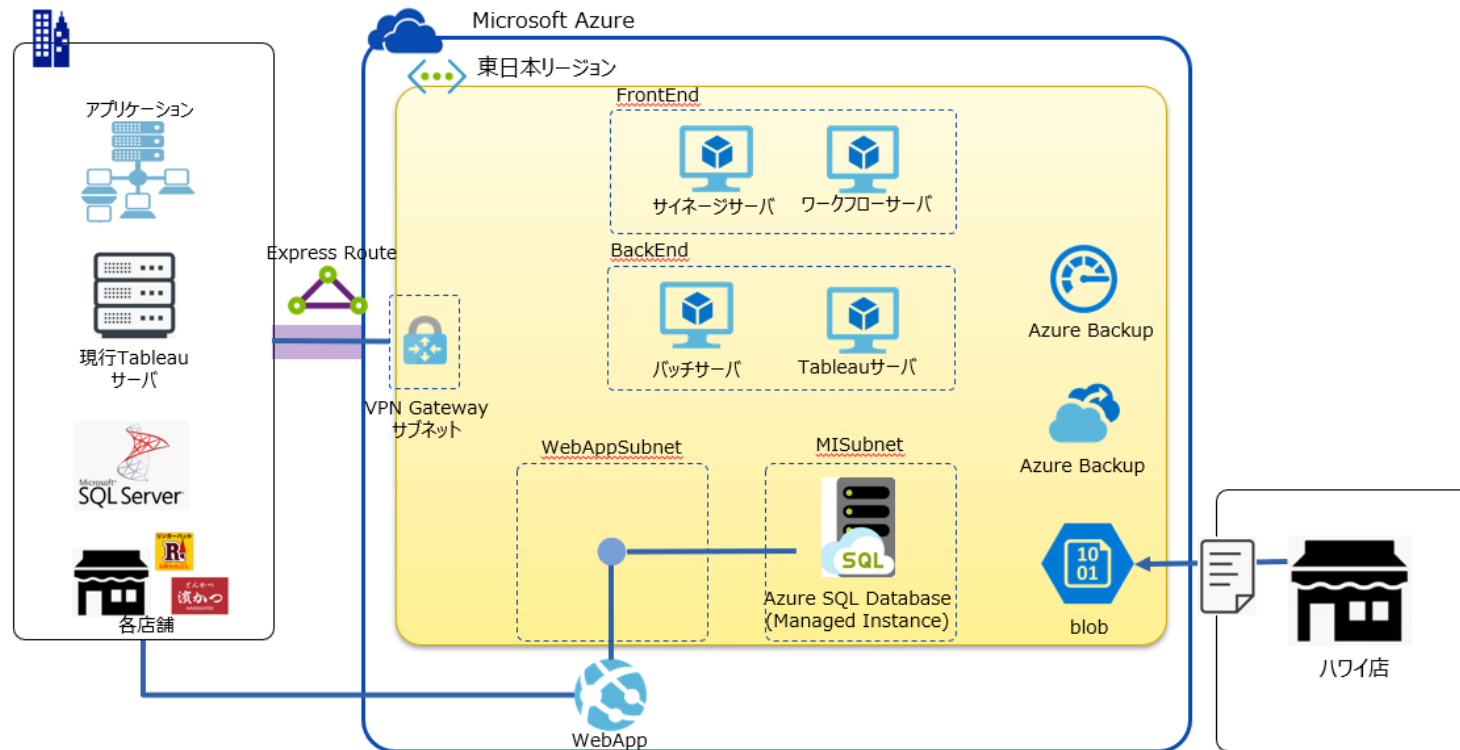
OracleからSQLDWへのData Factoryを活用したマイグレーション

- 機器老朽化に伴いクラウドを検討。予てより大量データによるユーザの分析業務処理の速度遅延改善が勘案事案であった。増え続けるデータに対応できる柔軟なシステムアーキテクチャが必要とのことから、R社様として初めてパブリッククラウドを採用。
- Data Factoryを活用してDBマイグレーション、ETLバッチ処理を実装
- 難易度が高いRDBMS変更をOracle、SQLDW双方の豊富な技術力を活用して実現



発注管理システム Azure構築

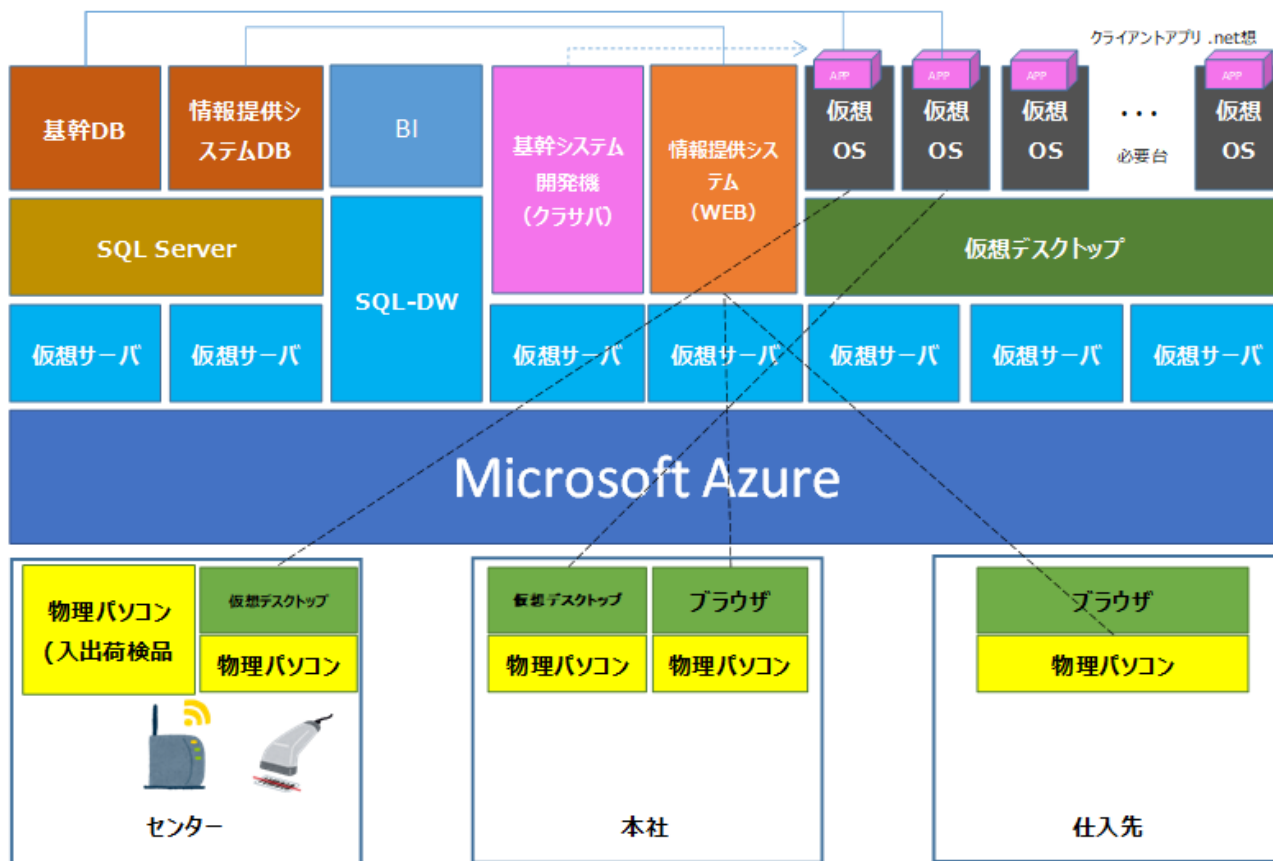
- Azure SQL Database Managed Instanceを利用
- SQL Serverと100% 近い互換性を備えたPaaSサービスの利用で運用を簡略化
- Azure Data Boxを活用して大規模データ移行を実現



E社様 基幹システムAzure移行

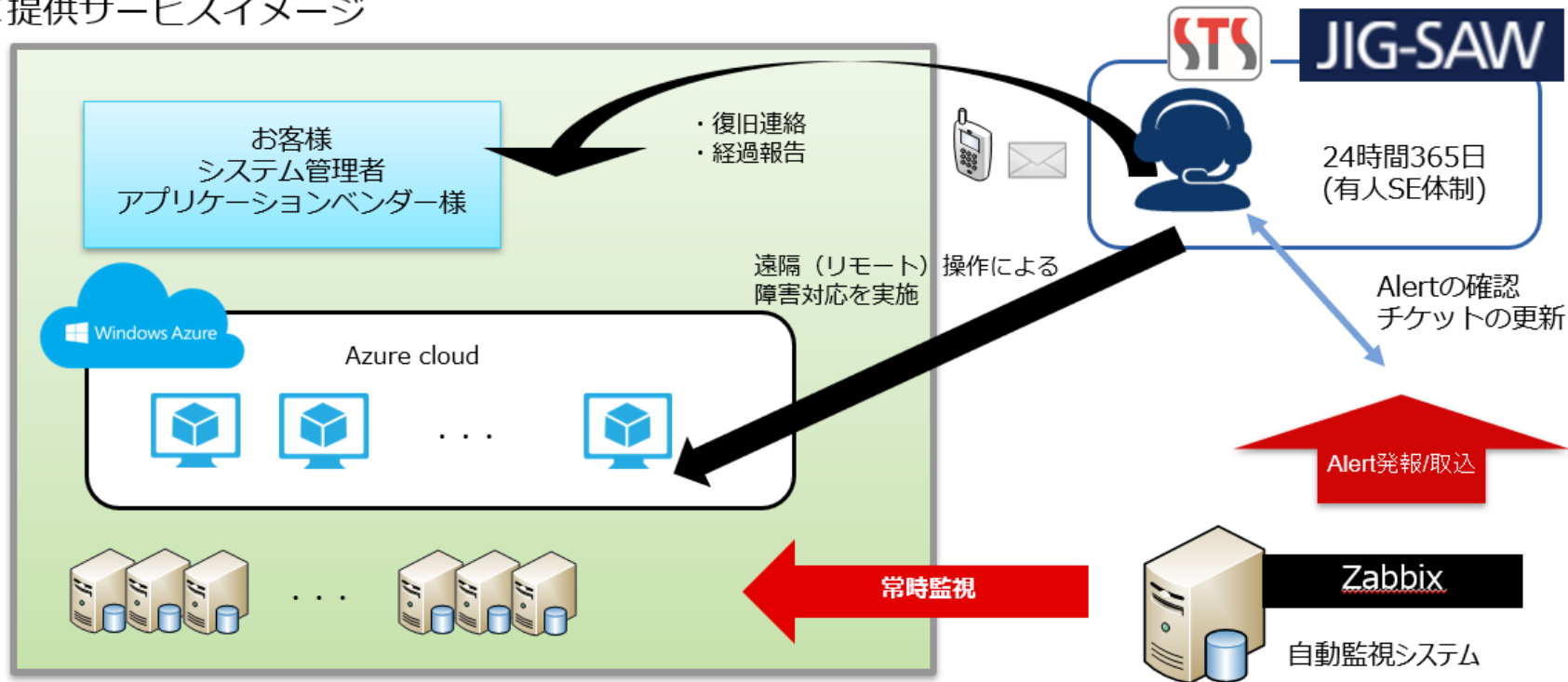
基幹システムAzure移行

- 「次期基幹システムのインフラ」としてAzureを採用。システムの論理構想を検討しつつ、データセンターにて稼働中のシステムをAzureに移行

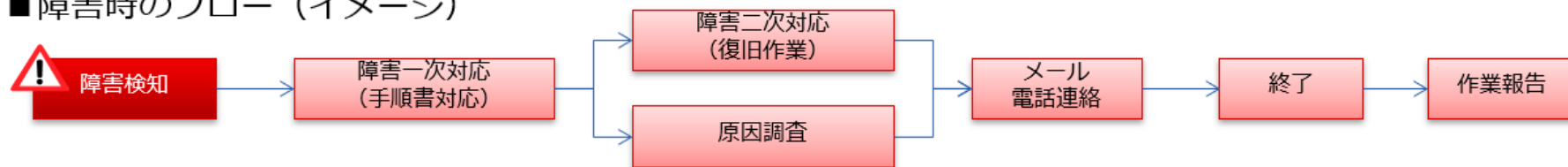


E社様 運用保守サービス

■ ご提供サービスイメージ

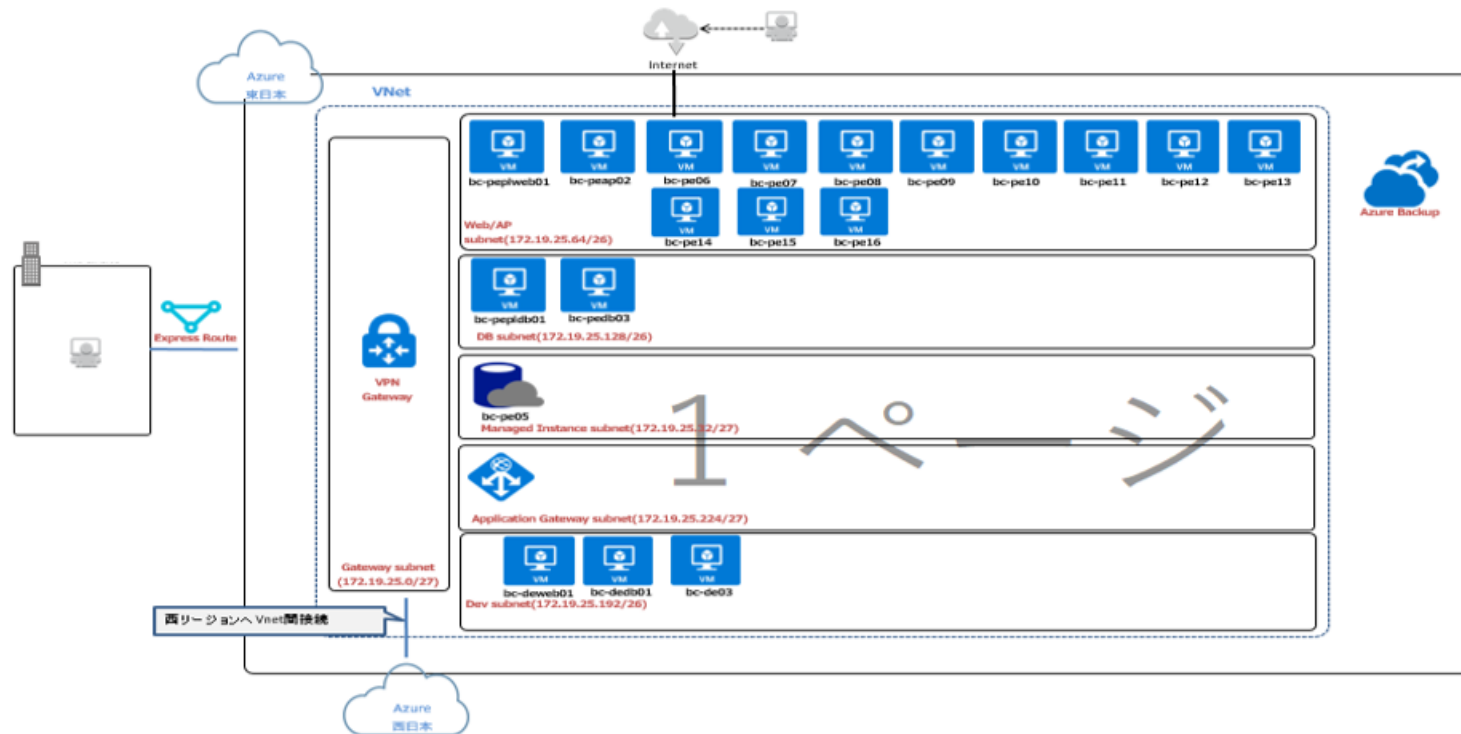


■ 障害時のフロー (イメージ)



Azure SQL Database Managed Instanceを採用予定

- 2018年10月にGAされたAzure SQL Database Managed Instanceを利用した基盤構築
- SQL Serverと100% 近い互換性を備えたPaaSサービスの利用で運用を簡略化



A社様 コンシェルジュサービス

	カテゴリ	項目	内容
コンシェルジュサービス	平日（9:00～18:00） 電話、メール、Backlogにて対応	スポット対応	・クラウドに関するリソースやネットワーク変更等のイベント対応、バックアップ取得 ・設計の伴わない、クラウド環境設定作業、作業支援 ・バックアップ運用の変更、手順書作成
		プロフェッショナル技術支援	・クラウド構成支援（QA対応含む） ・ディスク、CPU等のリソースの管理、変更支援、予測 ・DBチューニング支援 ・インフラ構成変更及びDB構成変更に関する内容説明等

POCの支援等の技術支援

構成管理/ドキュメント管理

アカウント管理/IAMの払い出し



クラウドスキルトランスファー

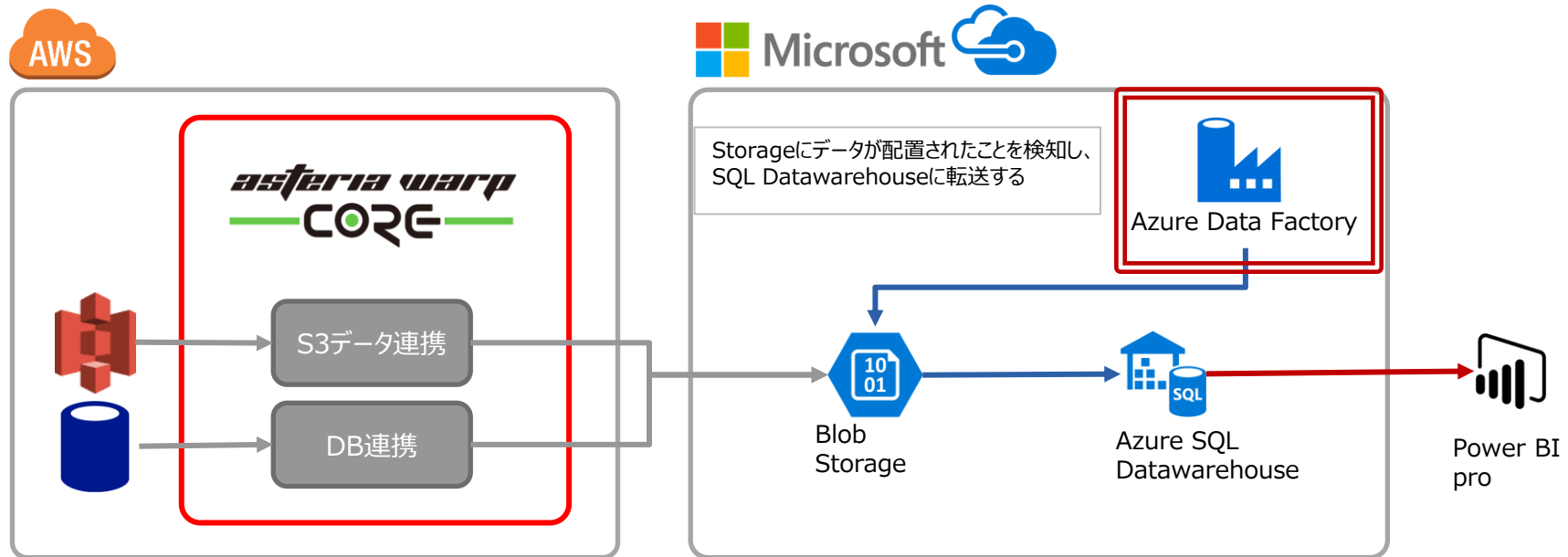
定例会実施

他ベンダー様との打ち合わせ参加
クラウド利用におけるQA対応/支援

G社様 データ分析基盤構築案件

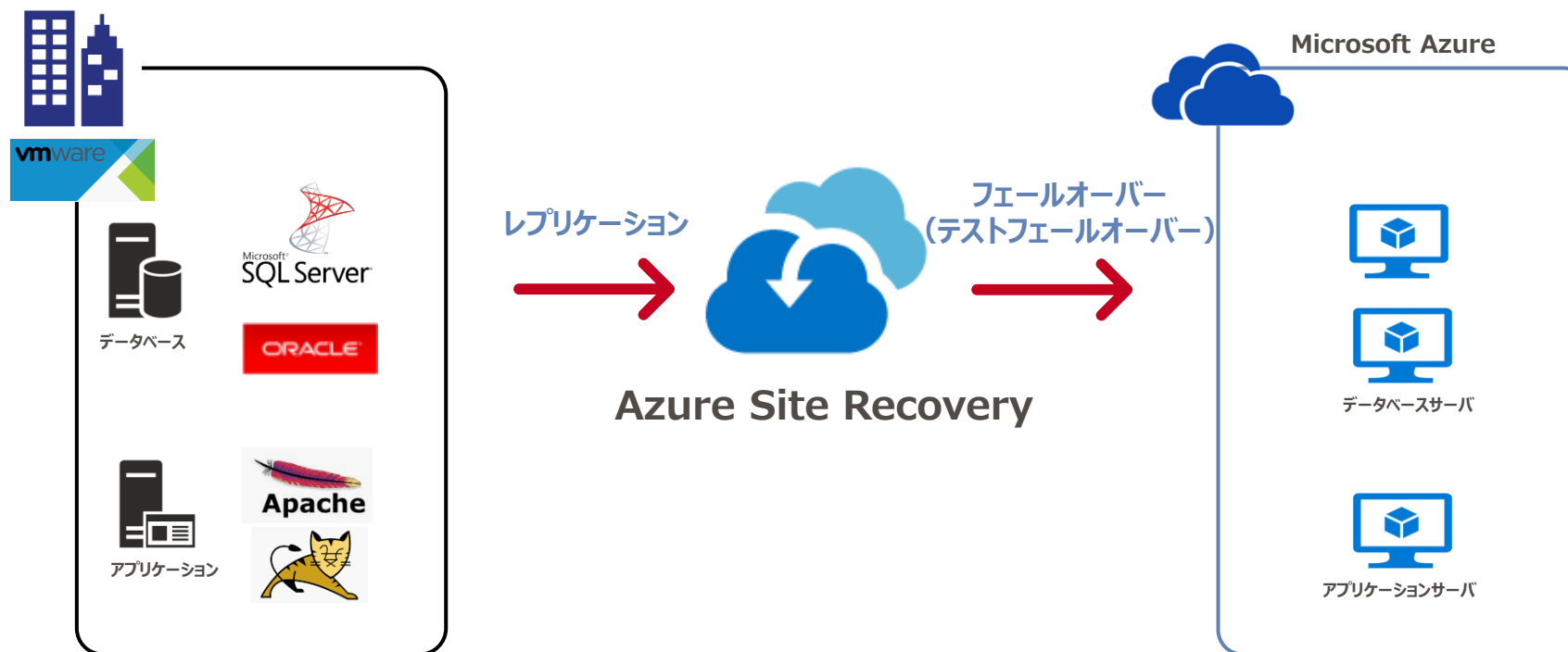
Data Factory V2を採用

- 2018年6月末にGAされたData Factory V2を採用したデータフローを構築
- 新機能EventTriggerによるイベントドリブンでのデータ連携が可能となり、顧客ETLツール(Asteria Warp Core)との円滑な連携を実現
- GUIによる直感的な操作により、パイプライン設定等のETL処理開発工数を削減



Azure Site Recoveryを活用した移行

- オンプレミスマシンをAzureに**レプリケート**し、本番移行の時間を**大幅に短縮**
- **テストフェールオーバー**を利用し、本番移行前にAzure環境で検証を実施
- PJ開始から**5か月**で移行完



Thank you

 システムサポート